



# 花とみどり 第1号

令和8年4月10日  
飯塚市立庄内中学校  
校長 岡松 範諭



## 《 はじめまして 岡松 範諭 と申します 》

人事異動に伴い、4月より北崎 誠 校長先生の後任として着任いたしました  
岡松 範諭（おかまつ のりつぐ）と申します。

平成26年度から平成31年度までの6年間、一度庄内中学校で勤務してまいりましたので、今回は、二度目の勤務となります。前任校は、飯塚第二中学校です。今年度校長になりました、1年目の新米校長ですが、責任と覚悟をもって職務を遂行していく所存です。新米ならではの新しい風を吹かせることができればと考えています。行き届かないところも多々あると思いますが、精一杯頑張りますので、皆様のご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。

着任に当たり、今年一年の本校の目指す方向である「学校の教育目標」を次の通りとし、始業式そして入学式で、生徒たちに説明を行いました。今年度は、この学校教育目標を目指し、職員一同取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

### ■学校の教育目標

**「自らの学びを自分事として捉え、ともに高め合う花と緑の庄内中学校」**

#### ◆ 教育目標に込めた思い（始業式や入学式で、生徒たちに話をした内容で、ご説明します）

「中学校は、社会に出るための練習の場」です。

社会に出ると、教科書に載っていない「答えのない問題」に数多く直面します。このような課題に直面した時に、どうやって乗り越えていくのかを、自分で考え行動していく力が、とても大切になります。

そこで、このような力を育むための具体的な目標として、今年の庄内中学校の教育目標を、「自らの学びを自分事として捉え、ともに高め合う花と緑の庄内中学校」としました。

そして、この目標には、皆さんに育ててほしい「自律」と「共生」という、二つの大切な力の育成も込めました。

まず「自律」とは、「自分で考え、自分で判断し、行動する。そして、その結果を自分自身で受け止める」ことです。

これまで、大人が「これをやりなさい」「これが正解だよ」と教えてくれることが多かったかもしれませんが、しかし、これからは、違います。自分で考え、判断して行動してください。

例えば、部活動で壁にぶつかった時、クラスの行事で意見がまとまらない時、先生や保護者の方に「こうしたら」と言われて動くのではなく、「自分はどうしたいのか」「解決のために今、何をすべきか」を自分自身に問い続けてください。

もちろん、最初からすべて上手くいく必要はありません。「失敗してもいい」のです。むしろ、練習の場であるこの中学校で、たくさん挑戦し、たくさん失敗してください。大切なのは、転んだ後に「なぜ上手くいかなかったのか」「次はどうすればよいか」を自分で考えることです。その試行錯誤の過程こそが、皆さんを大人へと成長させてくれます。

今年、先生たちは、皆さんに先回りして答えを教えるのではなく、皆さんが自分の力で立ち上がるためのサポートを全力で行っていかうと、話をしました。

二つ目の「共生」とは、「自分だけでなく、地域や周囲の人の幸せを、自分の幸せとして考え、行動すること」です。私たちは一人で生きているわけではありません。教室には、自分とは違

